

春の特別企画展 記念講演会

あめのふたかみ
天二上と空の渚

講師 前 登志夫 氏 (歌人)



平成16年 4月25日(日) 午後 1 時30分 ~ 3 時
聴講無料 (要入館料) 定員120名 会場 万葉歴史館・講義室

申し込みは、電話などで万葉歴史館まで

~ 講演内容 ~

万葉びとが、大和の二上山という空の形象に出会ったのは、
この世のむこうにある他界を観想した始まりであった。
雄岳と雌岳の間の鞍部に没る夕日の象徴する美の遊行者であった歌人大伴家持が、
越中守として赴任しこの地の二上山に出会い、
郷愁と共に死と再生の歓びを体験したことなど。

前 登志夫 (まえ・としお) 略歴

歌人。大正15年奈良県吉野郡生まれ。詩人として出発したが歌人前川佐美雄に影響を受け作歌をはじめ。昭和43年「山繭の会」を主宰、「ヤママユ」を創刊。歌集に「子午線の繭」「靈異記」「縄文紀」「樹下集」「青童子」「鳥獣蟲魚」「流轉」「鳥総立」などがある。第12回逍空賞、第3回詩歌文学館賞、第4回斎藤茂吉短歌文学賞、第48回読売文学賞、第26回現代短歌大賞など受賞多数。エッセイ集に「吉野紀行」「森の時間」「吉野日記」などがある。千年にわたる歌枕の土地、吉野に生まれ棲み、歌をよみ続ける。

平成16年度春の特別企画展

家持の二上山

会期 4月21日(水) ~ 5月10日(月)

会期中の休館日 4月27日(火)・5月6日(木)

高岡市万葉歴史館

〒933-0116 富山県高岡市伏木一宮1-11-11

電話 0766-44-5511 FAX 0766-44-7335

E-mail manreki@office.city.takaoka.toyama.jp

http://www.manreki.com